

H21「中東グループ研修」プログラム	
テーマ	産業開発と環境
アドバイザー	法政大学人間環境学部 教授 藤倉 良氏
参加者及び出身国	<p>①Mr. Ali Ashoor ABDULLATIF/バーレーン</p> <p>②Ms. Shadwa ESMAT/エジプト</p> <p>③Ms. Sabah HAMAMOU/エジプト</p> <p>④Mr. Sadredin ALIPOUR/イラン</p> <p>⑤Dr. Bita AYATI/イラン</p> <p>⑥Dr. Hayder Mohammed ABDUL-HAMEED/イラク</p> <p>⑦Mr. Maythem Fadel AL_MESRI/クウェート</p> <p>⑧Mr. El Sheikh Mohamad ALAYA/レバノン</p> <p>⑨Mr. Adil OUNNOUCH/モロッコ</p> <p>⑩Mr. Khalid Ali AL-YAFEI/カタール</p> <p>⑪Mr. Mohammed YAGHMOUR/サウジアラビア</p> <p>⑫Ms. Rasha HEFZI/サウジアラビア</p> <p>⑬Mr. Mohammed Rasheid ALSHAYEB/シリア</p> <p>⑭Mr. Firat METE/トルコ</p> <p>⑮Dr. Sadek ALMAHDY/イエメン</p>
期間	21日間(2009/11/01~2009/11/21)
講義	<p>入門講義(法政大学人間環境学部 教授 藤倉良氏)</p> <p>「日本の過去の公害対策」</p> <p>①産業、環境、考え方、未来 (製品評価技術基盤機構(NITE)理事長 安井至氏)</p> <p>②クリーンな製造入門 (熊本県立大学環境共生学部教授 篠原亮太氏)</p> <p>③北九州市の環境政策、持続的な社会へ (北九州市環境局環境経済部 環境国際協力室 迫憲良氏)</p> <p>④北九州エコタウンの課題と現在 (北九州市立大学国際環境工学部教授 松本亨氏)</p> <p>⑤水問題と利害関係者の参画 (国際湖沼環境委員会専務理事 小谷博哉氏)</p> <p>⑥異宗教間の相互作用 (東大寺長老 森本公誠氏)</p> <p>⑦省エネルギーと新エネルギーの日本の政策 (経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部長 齋藤圭介氏)</p> <p>⑧日本の気候変動政策 (内閣官房参与 西村六善氏)</p>
視察先など(抜粋)	<p><省庁、大学など></p> <p>外務省広報文化交流部、熊本県立大学、北九州市立大学</p> <p><文化、歴史、宗教など></p> <p>東大寺、清水寺、原爆ドーム、熊本城、厳島神社</p> <p><企業や地域・自治体の取り組みなど></p> <p>水俣病資料館、日明リサイクル工房、琵琶湖博物館、パナソニックセンター東京、清水建設バイオマス研究部門、電源開発株式会社、TOTO株式会社</p>